

IoT時代のモヤモヤを自宅で解消 [ご購入はこちら](#)

メカニズム丸見え! ラズパイ AIサーバを作る

第3回 基本ファイル保存サーバのラズパイ Goプログラムを作る

土屋 健

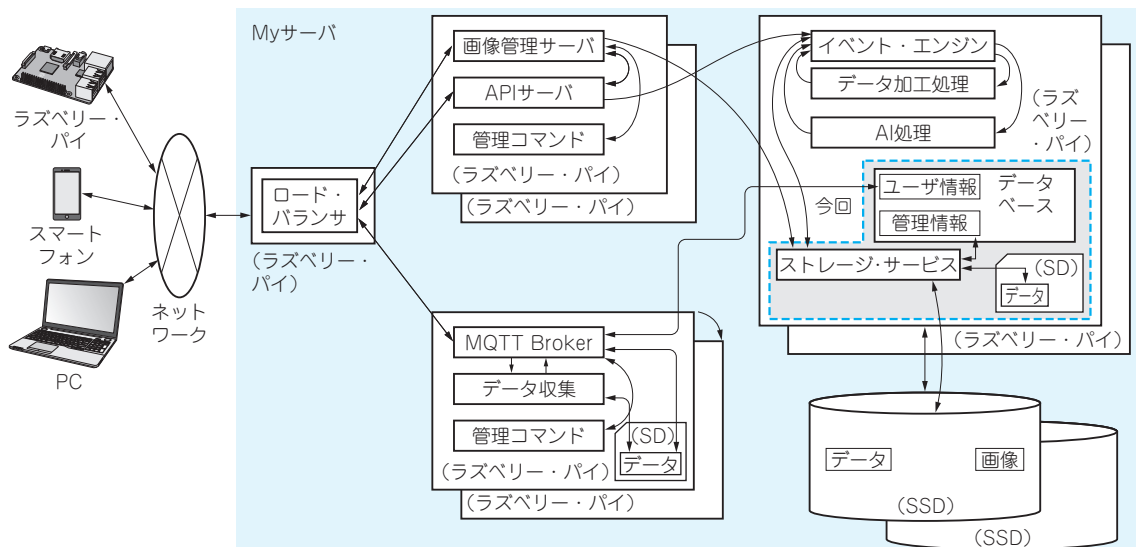


図1 今回作るもの…基本ファイル保存サーバ(ストレージ・サーバ)のプログラムを作る
ラズベリー・パイ上で動かす。Go言語で記述

● 今回作るもの…ストレージ・サーバの基本プログラム

本連載では、複数のラズベリー・パイを組み合わせて、自宅に最強のMyサーバを構築していきます。Myサーバの最初の機能として、前回から数回にわたりストレージ・サービスを作っています。今回はストレージ・サービスのプログラムを解説します(図1)。このプログラムは下記のURLから入手できます。

<http://www.cqpub.co.jp/interface/download/contents.htm>

プログラムのファイル構成を図2に示します。

● 開発言語…「ラズパイ Go」

ストレージ・サービスの開発言語は、ラズベリー・

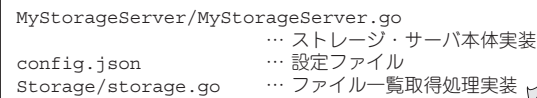


図2 今回作るストレージ・サービスのプログラム

パイ対応と処理性能およびライブラリの豊富さからGo言語を選択します。Go言語で実装することで、ラズベリー・パイ以外の環境で開発したプログラムも基本的にはそのままラズベリー・パイ上で動作させることが可能です(環境ごとのビルドは必要)。Go言語は作成時点で最新である「1.7.4」を使用します。

このプログラムはHTTPによるAPI呼び出しをサポートするため、Go言語のWebフレームワークであるEchoを利用します。Echoを使うことで、

- クライアント-サーバ間のHTTP通信
- リクエスト・パラメータの解析
- リクエストURLに応じた処理の呼び分け
- 応答の組み立て

について、意識することなく処理できます注1。

注1: 誌面の都合で、Go言語やEchoフレームワークについての詳しい説明は割愛します。Go言語については、<https://golang.org>や書籍などを参照できます。また、Echoフレームワークについては、<https://echo.labstack.com>を参照できます。